

あどぼけいと

HSK



1973年1月13日第3種郵便認可 HSK通巻番号544号

発行人=北海道障害者団体定期刊行物協会

発行日=2017年7月10日(毎月10日発行)

編集者=我妻 武

◇特定非営利活動法人 札幌障害者活動支援センターライフ
〒063-0812

札幌市西区琴似2条5丁目3-5 マンションMOMO1F

TEL 011-633-6666 FAX 011-613-9323

ホームページ <http://npolife.net/>

2017年7月号

No.199 [July] 定価 100円

あどぼけいと【advocate】=すべての人がもつ権利を、障害などさまざまな理由で行使できない状況にある人に代わり、権利擁護のための活動を行っている人々の事。

ライフ2017年度 全体会を終えて

理事長 我妻 武

去る6月24日、NPO札幌障害者活動支援センターライフ(略称ライフ)の2017年度全体会を行ないました。

今回はご来賓の方々6名からもご挨拶をいただきました。

宮村素子様(札幌市議会自由民主党議員会)、藤原広昭様(札幌市議会民進党市民連合議員会)、田中啓介様(日本共産党札幌市議会議員団)、羽柴功一様(株式会社アトリエ・ジーセブン代表取締役)、木川学様(エコフィスジャパン株式会社営業課長)、清野侑亮様(シゴトシンク北海道理事長)。

ご来賓の方々6名からは、これまでの活動に対する敬意と激励の言葉をいただき、改めて身の引き締まる思いになりました。

昨年度からNPO法人としての社員と理事らによる総会を行い、ライフに通っているメンバーや職員、ご家族、応援してくださっているの方々をお招きして全体会と称したものを開催し、各事業所の趣向を凝らした報告、また総会で決まった方針などを分かりやすく説明させていただきました。

総会の報告としては、各事業所の頑張りや法人会計が黒字で終わったこと、これは他でもないみんなの頑張りであったことを冒頭にお話をさせていただきました。しかし、今年度に入り、委託で受けていた仕事が1件なくなったこと、さらに同じく委託で受けている1件の仕事が低価格で受けざるを得ない状況等を報告しました。

前号でもご紹介しましたが、今年度の方針として大きく3つの柱を掲げましたが、改めて掲載します(右枠内)。どれもライフにとっては喫緊の課題です。今号で

2017年度活動計画の柱

○自社ビル建設について

昨年末の理事会、新年会で確認された自社ビル建設について進めるスタートの年度することが確認されました。

資金集めも含めていろいろな方々の協力も得ながら進めることが大切となります。

○意思統一(会議)のあり方について

人が増えて、拠点も札幌市内に点在するようになり、なかなか意思統一も図れなくなってきている現実があることから、従来の会議の持ち方を少し変えて、専門的な議論を行う委員会を3つ設けることとしました。

1) 商売繁盛委員会(仕事づくり)

委託や下請け事業に依存するのではなく、自前の製造物や生産活動を作り出し、その仕事に多くの人が参加できる仕組みを作る。

2) 生活支援委員会(暮らしづくり)

支援を必要とする人の日常生活のあり方を議論し、その人らしい生活支援について協議する。

3) 地域連携委員会(緑づくり)

地域とは、特定の場所ではなくライフの顧客や支援者、共に地域で活動する人々であることを前提に広く地域活動を行なっていく。

○就労支援事業の見直しについて

ライフの中には、総合支援法就労支援としてA型(雇用契約型)とB型(非雇用型)、さらに重度の障害を持つ人の生活介護がある。就労形態がちがうことから賃金格差があるが、平等を唱えるライフにとっても大きな矛盾でもある。

一方、厚生労働省でもいわゆる悪しきA問題で改革案が出ているが、まともに取り組んでいる事業所にとっては厳しくなりそうである。

ライフでも事業の強化とともに国の改革にいかに対処するか等々、内部での議論をして今年度に一定の方向を出したい。

は4つめとして理事についても掲載します(下枠内)。

これらの項目を実現していくために理事会だけではなく、ライフが一丸となって行動を起こしていきたいと思っていますので、どうぞ引き続き、ご支援ご協力をお願いいたします。

○理事について

今年度は理事の改選期ですが、総会において全理事と、監事の再任が決議され、後日の理事会で、私こと我妻が理事長として再任されました。引き続きライフのみんなと楽しく仕事して、安心して暮らせるような環境を作るために努力したいと思っていますので、よろしくお願いいたします。



不定期連載
No.8

共に生きる - 共に遊ぶ シリーズ 失敗から学ぶ

専務理事 石澤 利巳

共に働くってなんだろうな?そんな疑問がふと感じるときがある。

ライフに参加する人たちは、仕事以外の諸活動・諸行事に積極的に参加するが、中にはまったく参加しない人も少なからずいる。これって「共になら?」という疑問が湧く。

15・6年ほど前になるだろうか。小規模作業所時代、いろんな行事や準備の活動は夜や土日に行われていた。当然のことだが、残業でもなく、振替休日の対象でもない。自主的な活動だから当たり前だった。まして残業代を払える状態でもなかった。そんなある日、スタッフになって間もないAさんが、会議や行事の参加について残業代を請求してきたことがあった。

当時は作業所運営委員会という形で障害ある人ない人が合同で決定していくスタイルをとっていた。みんな残業代なんて請求もしないし、そもそも障害者には雇用契約はなかった。そんな状態だったので、びっくり仰天。当然請求については否決となり、Aさんはその後、時間外の会議にも行事にも参加することなく日々の決まった時間だけのかかわりとなる。

Aさんは雇用契約上の問題は何もないし違反することもなかった。でも何故、障害者と共に働くという仕事

を選んだのか疑問であった。自分の理想の働き方と違う職場を選んだ不幸としかいえない。1年もしないで自主退職となる。

この時代の若者(1970年代生まれ)は就職氷河期といわれる世代。好んで作業所を選んできたわけではないのだろうが、それにしてもその職場で必要とされる存在になる努力をもう少しやっても良かったのではと思う。残念ながら他人や組織に馴染むことができないタイプだったのかもしれない。

この例は、いわゆる健常者であるが、これは障害のある人にも見受けられる。みんなが企画した行事にまったく参加せず、分配金だけを目的にいるタイプ。正直???となる。

さて、今はどうだろう?諸行事に参加する人は固定的だ。「参加せよ」と強制する気はまったくないが、では何故ライフで働いているのか考えてもらいたいものだ。共に働く現場の「雇用契約」は本当に難しい。いや、共に働く現場に雇用契約は馴染まないのだろう。では、どんなスタイルがいいのか。

ライフの前身である「オフィスイマージュ」はワーカーズコレクティブ(労働者協同組合)だった。理念を共有化し共同出資・協同労働が原則。

労働者協同組合の法制化もまだされていないが、ライフの理念を共有化した社会的協同組合のようなものがいいのかもしれない。そのありようを議論することは自由である。

就労継続
支援事業
A型

共働事業所 きばりや

農業／軽作業

■農業 ■ポスティング ■DM発送 ■軽作業 ■その他委託業務



カフェ・ド・キバリヤ

Cafe de Kibariya

喫茶

■カフェ、ランチ、スイーツなど ■食品販売

全体会を終えて

きばりや 大浦 拓磨

やっと夏らしい暖かい気温になり、畑の農作物もすくすくと育ってきました。そろそろ夏野菜が収穫出来てみなさまの元に届けられると思います。楽しみにしててください。

去る6月24日にライフの全体会が開催されました。今年度の大きな柱が3つあり(詳細は省きます)それぞれにみんなが協力して進めていけたらいいと思いました。懇親会でジンギスカンをみんなで食べ、酒を飲み色んな話しが出来てライフの絆が深まったように感じます。これからも全員で力を合わせて、みんなが楽しく働きやすいライフを作りたいです。



話し合いの大切さ

きばりや 加藤 信一

時に人の意見は対立する。例えば「私は時計回りに手を回します」と言って手を回しても対面の人には「反時計回り」に見える。お互いの意見は真つ向から対立するが、どちらの意見も正解である。そこで、その時の状況などを踏まえて妥協点や落としどころを見つけていく。これが「話し合う」ということだと思う。いつも、心にひっかかりや疑問があるならば、時間をとってお互いにゆっくりと話し合い、価値観を共有したり、意見を交換して、工夫や改善をしていく。そしてそれが「共に生きる」ということに繋がっていくと思う。

ライフがそうやって「共に成長」していける組織になっっていくことを願っています。



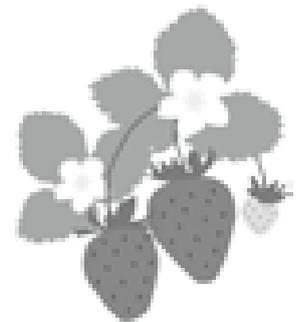
まいどおなじみ小西コーナー!!

カフェ・ド・キバリヤ 小西 学

さて、6月に入り、皆大好きないちごが入り、おいしくいただきました。ありがとうございます!!

また、入るといいなと思っているし、甘酒に牛乳やいちごと合うから飲んでみたいなと思います。

きゅうりやトマトも採れてきたらそのままもらいたいなと感じて、友達にもあげたいなと思っています。



Cafe de Kibariya

カフェ・ド・キバリヤ

今月のオススメ

第2弾!!

自然栽培の豆のおいしさを伝えたくて企画

なが〜い試作の期間を経て、ようやくお目見え!!

きばりやの白花豆と、赤井川村の山中牛乳、岩手阿部製粉の素材にこだわったお団子などをぜひ使った、暖かい季節に合わせた冷たいおしるこです。ほんと〜に、おいしいです!!今だけの限定メニューですので、お見逃しなく〜



*白くて冷たいおしるこ…… 380円



生活介護事業 こころや

お米販売／軽作業

- レクリエーション ■アート活動
- お米の卸し・販売 ■軽作業

お祭り騒ぎの6月24日

小黑 悠佑

6月24日ライフ全体会無事終了しました。参加された皆さん、お疲れ様でした。

この日は撮影係として全体の進行や各場の様子を映像に収めさせてもらいました。カメラ越しから見る沢山の顔にライフの歴史を見るような思いでした。

各場の報告会では各事業所の報告や発表がありました。が、こころやの神輿パフォーマンスは、一際印象に残るものになったのではないのでしょうか。仕事の合間を縫って皆と何度も話し合いをして、こころやのことをどういう風に伝えるのが一番いいのかを模索した結果生まれた形でした。皆から出た2017年の目標。全部一人一人全く違う視点の声、声、声。それらを一つにまとめることはできません。結果一人一人の姿が見える発表を目指して神輿と映像と、音楽を交えたお祭り騒ぎな報告になりましたが、本人た

ちは大真面目だったことをこの場を借りて報告します。

全体会が終わると恒例のジンギスカン。もうそれこそお祭りの本番。あちらこちらで事件勃発！あんなことやこんなこと。ここでは書けない事がいろいろ起きてましたが、そこは祭りなので、無礼講。終わってみれば後の祭り。

喜びも悔やみも色気も混じあわせて明日に向かってやっつていこう。これからも宜しくお願いします。



♡ 全体会に参加して

佐藤 賢治

そうかいにさんかしたいへんべんきょうになったこと。おはなしをきいてかんがえぶかいものがあつた。

あとジンギスカンがとてもおいしかったこと、みんなできてとてもたのしかったこと。

こんなこと一年に一回しかないだろう。でもつかれた…。

♡ 障害者、健常者、皆と仲間、差別しない

大堀 昌彦

障害者差別解消法ができてからは少し良くなってきたけれども、公共交通機関がまだ悪くなってきたので、皆で何とか協力して何とかして欲しい。

車椅子の人に対して駅員の対応が良くないと感じ、嫌々やっているように見える。目の見えない人に

対しても対応をして欲しい。事務所に何人も待機しているなら出てきて欲しい。目の見えない人が電車に乗る時、杖が側溝に落ちる寸前だったのに駅員が見てない振りをしていた。

駅員が障害者のことをどういう風に考えて行動しているのかわかりません。障害当事者たちの、仲間として一緒に協力してもらいたい。交通機関の人達に対して、納得するような対応がしてほしい。

障害当事者たちが集まって活動する事でもっと色々良くなると自分と思う。障害を持っている人達が幸せに生きていく事ができると思います。





就労継続支援事業B型

コン・ブリオ

ひだまり

食品販売飲食業/清掃

- 食堂(ランチ、ドリンク)
- テイクアウト弁当
- 自然食品、フェアトレード商品販売

全体会・懇親会にて 松橋 勇祐

6月24日(土) 全体会・懇親会が開催されました。

まずは西区民センター大ホールで全体会が行われました。僕は実行委員として報告しました。緊張しましたが全部読めました。その後宮ノ森でジンギスカン食べ飲み放題の懇親会が行われました。自分の抽選番号は当たらなかったけど凄く楽しかったです。ジンギスカンでは肉、野菜とおにぎりが出て美味しかったです。ドリンクもめっちゃ飲みました。またこの機会を楽しみたいです。



新人紹介

一視同仁 ~いっしどうじん~

吉田 綾華

ひだまりに入り、1カ月少し経ちました。

仕事をするのは随分blankがありましたので不安もありましたが、皆さんとても良くしてくださり少しずつ仕事にも慣れはじめました。

私が、何故この仕事を選んだかと言いますと以前から障害者さんと交流があったのが一番大きいと思います。友人に同じ障害者の方がおります。その繋がりで障害者さんのサポートでさまざまな所に行った事があります。

最初はもちろん戸惑った事もあり何を伝えないのか理解してあげる事ができず、もどかしい思いをした事もありました。さまざまな本を読み、学ぶ事がたくさん

ありました。ある方は、いつも返事がうんと言う方でした。何を言ってもうんと言葉が戻ってくるのです。読んだ本の中に 本当は欲しいのに、自分の口から欲しいが出てこず代わりに出る言葉がいらぬが出てくると書かれていました。まさにこれかもしれないって思い、次会った時にお菓子を食べる?って聞いた事がありました。もちろん返事は、ううんでした。でももしかしたら違うのかなって思い、手のひらに乗せてみました。その方は食べました。あーやっぱりそうだったんだと、とても反省した日でもあり、嬉しい日でもありました。その事は今でも忘れません。

その初心を忘れず、まだまだ不慣れな事もあり至らない所も多々あるかと思いますが、ひだまりの一員として仕事内容を把握して努めさせていただきますので宜しく願いいたします。



これから「夏」本番!! 秋元 文男

最近の北海道は、本州の梅雨のように6月に雨が降る日が多く、本格的な夏がくれば30度を超える真夏日があつたりと、昔に言っていた「北海道の夏は過ごしやすい」なんて今はそんな事ありませんね。

私は昔、東北、関東に住んでいたことがあります。その時は、エアコンのある生活が普通で、暑い夏を乗り越えられましたが、今や北海道もエアコンが必需品になりつつありますね。

皆さん夏バテしないよう、体調管理に気をつけ頑張りましょう。

----- キッチンレシバ -----

にら焼きそば



材料(1人分)

- | | | | |
|-------------|-----|-----------------|--------|
| 中華麺 | 1玉 | ★中濃ソース | 大さじ1.5 |
| 豚薄切り肉 | 50g | ★オイスターソース | 小さじ1 |
| にら | 50g | 塩こしょう | 少々 |
| もやし | 50g | 水 | 大さじ1 |

作り方

- ①にらは4センチぐらいの長さに切る
- ②フライパンに分量外のサラダ油を加熱して豚肉を炒め、塩こしょうを振って味を付ける
- ③中華麺と水を加えて、ほぐしながら炒める
- ④もやしとにらを加えて炒め、★を加えて全体に絡める
- ⑤お皿に盛って出来上がり、お好みでかつおぶしや青のりをトッピング、紅しょうがを添えてください



たねや
キャラクター
タネコ

就労継続支援事業B型
共働サービス

たねや

店舗業務/清掃/軽作業

- 自然食品・雑貨などの販売、店舗業務
- 出張販売 ■ 清掃委託業務
- 軽作業



全体会・懇親会参加して 酒井 めぐみ

今回は全体会実行委員会に参加し、他事業所の皆さんと協力し、全体会を盛り上げていこうとやらせていただきました。

皆さんのパワーにすごく圧倒され、内容も分かりやすく、自分たちが行動するきっかけなどを与えてもらえたような気がしました。

全体会の中でも、この実グループ代表の加藤孝さんのお話の中で、「皆、人間なんです!!」という力強い言葉が印象的でした。差別がどこから来ているのかという部分を感じました。

懇親会では、皆さんの迫りにさらに押され、たじたじでしたが、話す機会がなかった方ともお話しする事ができ、楽しい時間でした。



ライフ総会・懇親会の感想 石田 程哉

全体で100人以上の大所帯となったライフをひとつにまとめるアジール傍楽亭のけんせつについてのいあんが出てきました。ようやく夢がじつげんし

ようとしている様子です。

それから代表のゆいごんじょうが出ていて、どうなるのだろうと思っていました。

懇親会では、ぜんねんながらぶくひきは当たりませんでした。景品に酒を用意しているところがあって、それが原因でちょっとしたことが起きてたのしかったです。



今のしょくば

澤出 駿

今のしょくばに居ていいのか、いなくていいのか迷っています。それは、自分はここにいて長く続けていられるのかと、しょくばの仲間がへっていきからです。

自分は毎日、坂本竜馬みたいに未来のことを考えています。休みの日は浦臼までいき坂本竜馬の史料館に行って史料を見えています。

家ではテレビ見たり、パソコンをしたり外では大倉山や藻岩山に行つてぜつけいを見るのが一日の生活です。

今後の目標はイオンで体験を希望しています。

次回のカイマチバザーは…

8月5日 土・6日 日 10:00~17:00

場所

～トヨタハートフルフェスタ～
トヨタハートフルプラザ札幌
西区二十四軒1条7丁目2-19

8月10日 木 10:00~17:00

場所

札幌駅前地下歩行空間 北大通東広場
※大通BISSSE地下のすぐそば

どうぞお立ち寄りくださいませ!



Facebook 『共働サービスたねや』のFacebookでも、商品情報などを随時更新していますのでぜひご覧ください。
随時更新中! <https://www.facebook.com/taneya.life> 共働サービスたねやfacebook **検索**



ヘルパー派遣業務・在宅介護支援
ヘルパーステーション

ゆい
繭結

ヘルパー派遣業務／在宅介護支援

- 居宅介護 ■ 訪問介護 ■ 重度訪問介護
- 介護予防訪問介護 ■ 福祉有償運送
- 行動援護 ■ 同行援護 ■ 移動支援

ヘルパーステーション繭結 1年生

ヘルパー 吉田 詠子

みなさん、はじめまして。5月1日より、ヘルパーステーション繭結で勤務させていただいている吉田詠子です。

早いもので、2ヶ月がアッという間に過ぎましたが、そういえば通い始めの頃には、ちょうど桜が咲き始めた頃だったけ…まるで、入学したばかりの1年生のような気持ちでした。

私自身は、介護職に就き、合わせて6年程で、まだまだ新米(?)ヘルパーです。たくさんの経験をしつつも、職場が変われば、1年生からやり直しとなります。でも、長く介護職に勤めるならば、たくさんの職場を経験するのも悪くありません。

自分自身、次の経験をするならば、「障がいのある方のサポートへ」、そう心に決めていました。

私には、いつも心に置いている和歌(フレーズ)があります。

明日ありと
 思う心の 仇桜
 夜半に嵐の 吹かぬものかわ
 親鸞

「今、美しく咲いている桜を、明日も見ることができたらと安心してると、夜半に強い風が吹いて、散ってしまうかもしれない。」

…だからこそ、一日一日を精一杯頑張る。
 …だからこそ、決心したならば、即、行動する。
 いつも、自分の心に後悔しないように…。



自己紹介になりますが、1973年3月生まれ、うお座のAB型です。

趣味は、剣道観戦・稽古見学(自分ではやりませんが、見取り稽古自称七段)です。剣道をやったことがある方、お好きな方がいましたら、声を掛けてください。一日中、語れます(笑)。

また、我が家では、2歳と3歳のねこ(どちらも女の子)を飼っています。特に下の子(ねこ)は、猫じゃらしで遊んであげて、ポイッと遠くに投げると、まるで、ワンちゃんのように啜って元の位置まで持ってくる「お利口さん」です(猫自慢すみません)。

繭結は猫好きヘルパーが多いようなので、とても嬉しいです。

これからも、どうぞ宜しくお願いいたします。





札幌市委託事業

アウトソーシングセンター

元氣ジョブ

マッチング事業

- 民間・官公庁への営業活動
- 受注した業務の振り分け
- 授産品の販路拡大

境内清掃作業の マッチング を終えて



所長 小形 忠寛

元氣ジョブの認知も徐々にですが、広がってきています。

今年4月、西区にあるお寺さんから境内の清掃作業をできる施設はありませんか?との依頼でした。昨年までは、今回と同じ仕事を健常者1人にお願いをして大変よくしてくれたとのことでしたが、今年に入って、障がい者施設でも何か作業をしているのことも他人から聞いて、元氣ジョブのホームページを見て声をかけてくれました。私も「こんな仕事もあるよなあ」と思いつつも営業していなかった業界でして、たいへん興味を持って、あらためて訪問させていただきました。

応対してくれたのは、事務をしているご住職の奥様で、詳しい作業内容を聞き、境内を見せてもらいました。ご住職はたいへん綺麗好きなので、境内は何時いつでも手入れが行き届いていました。清掃作業をする境内には、お墓が400基余りあって、とっても広いうえ、傾斜になった場所です。

そんな話を聞いて、すぐさま私は、清掃作業ができそうな近郊にある事業所を思いつき、事務所へ帰る途中に『ぶらすハート28』という事業所に立ち寄り、仕事の内容を伝えました。たいへん興味を持って前向きに検討をしてもらうとのこと、その場をあとに事務所へ戻って来ました。が、内心は大変広い敷地と前任者1人で、こつこつと丁寧に清掃作業をしていたという話が頭をよぎり、仮に『ぶらすハート28』ができないと断ってきたとき、「紹介できる事業所があるかなあ」とも感じました。

翌日、好い返事をもらうことができたので、すぐに

お寺へ連絡をし、その後、お寺とのマッチングをおこなって契約を交わすことができました。

ゴールデンウィーク前、私も立ち会って、専属の造園屋さんから清掃作業の仕方を教わり、最初の境内清掃作業をしました。まだ雪解け水が残っていた性もあって、清掃作業がやり難いのと、お墓の数や広い敷地を見るたびに気の遠くなるように映りました。

でも、この前、清掃作業の状況を見てきたのですが、作業の要領もつかみ、手際よく作業をしていたので一安心をしました。お寺にお参りに来る人たちからも声をかけられ、励みになっているとのことでした。また、お寺のイベントも多く、誘われ参加しているとのことでした。

これから夏場は、気温も上がり日差しが強くなるので、お体に気をつけて作業をお願いします。時々、ご住職の奥様も清掃作業の様子を見てくれているようで、「本当に好い事業所を紹介してくれました」と感謝の言葉をもらいました。

元氣ジョブにとっても、新たな開拓の一歩であり、お寺さんのご好意に感謝しています。



印刷事業

- 各種デザイン ■各種印刷 ■その他企画・制作
- グッズ・ノベルティ ■看板・屋外広告 ■のぼり・横断幕
- テープ起こし ■各種データ入力管理

全体会&懇親会

永島 勝章

今年の全体会は実行委員としての参加なり、総合司会を務めました。

司会は異例の厚別リユースの西田さんとのコンビで行い、本番前はだいぶ緊張しましたが皆さんのフォローのおかげでやり切ることが出来ました。

一番感慨深かったのは、石澤さんの話でした。毎日忙しく生活を送っていますが、もっともっと他の事業所の方とも関わればと思いました。

午前中は子供の運動会と司会をやりきって挑んだ懇親会でしたが、ビールを目の前にして、乾杯まで飲まないでいられた自分に「大人になったな俺」と思い「ひだまり賞」を狙いながら食べ飲み続けま

した。ひだまり賞はジャンケンで負けてしまったのですが、帰りに「今日の褒美じゃ受け取れ」といただきました。

この褒美(日本酒)は、次回のもじや飲み会で(みんなで)いただきます。



📌 ライフ全体会に参加して 三上 宏美

今年もライフの全体会&懇親会に参加しました。しばらくお会いしていなかった各場のみなさんの元気な顔を見る事ができ、懇親会では、たくさんの方とお話する事ができました。とても楽しく有意義な時間を過ごす事ができました。

全体会で特に印象的だったのは、この実会の加藤さんのお話で「背が高いとか低いとか、太っているとか痩せているとかと同じように、障害があってもなくても、どんなやつでも一人の人間なんだ。」とおっしゃっていて思わず私も頷きながら加藤さんのお話に夢中になっていました。大変貴重なお話をされていて熱い思いを感じました。

また機会がありましたら宜しくお願いします。

📌 ライフ全体会・懇親会 伊東 伸一

6月24日土曜日に西区民センターにて開催された、全体会・懇親会に参加いたしました。

もじや永島さんの素晴らしい司会により、全体会は進められていきました。各場からの報告、NPOサポートセンター理事の佐藤さん、石澤さんのお話を

聞き、自分もライフの一員であることを改めて感じることができました。

全体会が終わり、小一時間待ったあとに2台のバスで移動。

懇親会では、半円の鉄板で焼く、昔なつかしいジンギスカンをお腹いっぱいいただき、肉を焼いていた右手がすっかりジンギスカン臭くなっていました。抽選会に期待しましたが、結局当たらず残念でした。

全体会・懇親会の運営の皆様、本当にお疲れさまでした。

もじやからの
報告場面



札幌市リサイクルプラザ

発寒工房

環境事業／障害者・高齢者雇用促進

■木製家具や子供用遊具の修理・提供 ■自転車の修理・提供



札幌市リユースプラザ

環境事業／ごみ減量活動

■家具の洗い・簡易修理 ■資源物回収 ■木製家具や子供用遊具などの販売
■リユース自転車抽選販売 ■環境イベント、講座など

厚別地区リサイクルセンター併設

全体会&懇親会に参加して



はじめは時間13:30にくやくしょにあつまって、ふつうに2:30すぎにせつめいや、はなしをきいたりしました。5分ずつこころや、もじやも、発寒工房、たねやもせつめいや、はっぴょうや、だしものもありました。そして15分20分それぞれのはなしをきけました。いどうし、たべてのんでとてもよいとおもいました。ふつうにあるいてこれでよいとおもいました。いじょうです。

発寒工房 関 隆弘

今回は実行委員でカメラを担当し、一つ一つの瞬間をフィルムに収めることができ良かったです。その中で、各事業所の皆さんのお話を聞き、事業の内容や取り組みの方向性・考えなどそれぞれのカラーというものを知ることができました。共通するビジョンに向かって歩み続ける大切さということ、より強く認識し「共に生きる」という理念を再確認することができたことは、何よりも貴重な1日でしたし自分自身とても意味のあるものだったと思います。

発寒工房 斉藤 洋平



全体会&懇親会に参加して6月8日の全体会実行委員会から参加させて頂いたこの度の全体会と懇親会では、各場アピールのこころやさんの神輿を担いでワッショイコールで盛り上がったのが心に残りました。また懇親会では隣席が発寒工房関さんと、ジンギスカンを取り分けてくれてたくさん食べることができました。楽しく盛り上げて下さった皆さん本当にありがとうございました。

リユースプラザ 工藤 昌幸



全体会では5月26日のライブ本部での総会も参加していたので、これからのNPO法人ライブのあり方や各場の目標などを再確認できました。懇親会では、ジンギスカンを美味しく食べ恒例のくじ引き大会で楽しく過ごすことが出来ました。

リユースプラザ 澤田 茂則

てらこや・リユースを終えて

リユースプラザ 小野 克代

リユースプラザでは6月17日(土)18日(日)の2日間、環境イベントとして「てらこや・リユース」を行いました。毎週末お天気に恵まれていなかったのですが、イベントが行われた両日はとてもよいお天気でフリーマーケットも開催されイベントを無事に終えることができました。キャンドルづくりやハンコづくりのワークショップ、簡単工作教室、雑貨販売、そしてごみ減量講座ありの2日間。上々のお天気でお出かけした方も多かったのか、にぎやかだったり静かだったり、いろんな時間帯があったイベントになりました。



たねやさんのブース
2日目は、酒井さん畑さん小野寺宏基さん
宏基さんは、冷たいゆずジュースを持って移動販売中!売上大台へ挑戦!

市民フリマには、朝一番に市民が駆けつけました。



6月5日は「環境の日」、それを含めて6月は環境月間ということで行っているイベントですが環境月間って何?と思われる方も多いことでしょう。簡単に言いますと、「環境問題について一緒に考えこれからの行動につなげよう」です。しかし詳しく知らなくても気が付かないところで何かしらに触れていると思います。このイベントもひとつのきっかけとして「環境月間」という言葉に触れてくれるといいな~と思います。次回のイベントは7月15日(土)ともども夏まつりです。みなさまのご来館お待ちしております。

イベントの予定	
9月16日(土) ともども秋まつり「まつりだ!環っ」	開催

平成29年7月から「スプレー缶・カセットボンベの出す日・出し方」が変わります!

リユースプラザ館長 松永 クニ子

広報さっぽろ6月号や新聞・テレビ・ラジオでの告知、そして6月中旬の配布された7月~9月のごみ収集カレンダーなどでご存じかと思えます。スプレー缶等の出す日・出し方の新ルールが変わります。皆さんは「私は絶対大丈夫!」「完璧に理解しています!」...「う~ん?ちょっと...」 どちらですか?

「スプレー缶類の日」が「燃やせないごみの日」から、週2回の「燃やせるごみの日」に透明または半透明の袋に入れて出せる。スプレー缶に穴を空けずに出せ

ます。がしかし、この方法で出せるのは「中身を使い切ったスプレ



ー缶・カセットボンベ」です。「中身が残っている」ものは、清掃事務所や消防署(出張所)そして、私たち地区リサイクルセンターに持ち込むことが出来ます。併せてライターは「燃やせないごみの日」に透明または半透明の別袋(無料)で出して下さい。こちらもガスを出し切ったガスライターです。ガスの出し方は、2014年度改定版のごみ分けガイドの30頁に掲載されています。すでに新ルールが始動していますが、ごみステーションに出すことが出来るのは中身を使い切っていること!どうぞ、アドボケ7月号をお読みになった方はこのことをお知り合いに広めて下さい。

長崎島原名産

蔵田本格手延べ

島原手延そうめん

ひやむぎ



大人気

① 全粒粉入り 島原小町
手延べそうめん
化粧箱・1000g詰(50g×20束)
標準小売価格 1箱 ~~3,564円~~ → **2,400円**

麦皮・胚乳・胚芽、小麦まるごと挽いた粉を使った手延べそうめんです

② そうめん 夏ごころ
化粧箱・1800g詰(50g×36束)
標準小売価格 1箱 ~~4,320円~~ → **2,900円**

③ ひやむぎ 麦 作
化粧箱・1500g詰(150g×10束)
標準小売価格 1箱 ~~3,780円~~ → **2,600円**

④ うどん・そば 麺のしらべ
化粧箱・1560g詰(130g×12束)
手延べうどん(丸)130g×3束
手延べうどん(平)130g×3束
そば130g×6束
標準小売価格 1箱 ~~4,360円~~ → **3,050円**

⑤ 手延べうどん 島原のれん **新商品**
化粧箱・1560g詰(130g×12束)
手延べうどん(丸)130g×6束
手延べうどん(平)130g×6束
標準小売価格 1箱 ~~4,320円~~ → **2,950円**

製造元 島原手延素麺協同組合
発売元 NPO法人札幌障害者活動支援センターライフ
共働サービス たねや
〒063-0804
札幌市西区二十四軒4条6丁目5-32 テラ二十四軒1階
TEL 613-0611 FAX 644-0088

島原の手延べそうめんは、全国の生産量の約三割を占め、現在では、全国のデパートで夏の売れ筋商品として、発売されておりです。
私共の商品は、三六〇年に及ぶ島原の手づくり技術の粋をつくしたものでございます。
食すれば口の中で舞うがごとく、のど元を流れ、舌ざわり、こし、のどの通り、どれをとりましても、ご満足頂けるものと存じます。
又、味付け、調理法とも工夫次第で色々なおいしさが発見できます。
暑い夏、島原の手延べそうめんを食べ、すっきりさわやかなひと時をお過ごし下さい。
長い伝統と独特の技術で製造された島原手延べそうめんは、ご家庭で、また、ご贈答品としては最適と存じます。

《おいしいゆで方》

手延べそうめん ひやむぎ

多めの沸騰したお湯にめんをバラバラと入れ、軽くかきまぜます。
お好みのゆで加減を確かめてザルに上げてよく水洗いして下さい。
尚、ゆで上がり後はなるべく早く目にお召し上がり下さい。

①そうめん

ゆで時間は2分程が標準です。

②ひやむぎ

ゆで時間は4分程が標準です。火を止め、3分程むらします。

③全粒粉そうめん

ゆで時間は5分程が標準です。

手延べうどん

釜揚げの場合はそのまま、冷やして食べる場合はよく水洗いして下さい。
尚、ゆで上がり後はなるべく早く目にお召し上がり下さい。

④手延べうどん(丸タイプ)

ゆで時間8分程 むらし時間4分程

⑤手延べうどん(平タイプ)

ゆで時間5分程 むらし時間2分程

⑥そば

ゆで時間5分程が標準です。

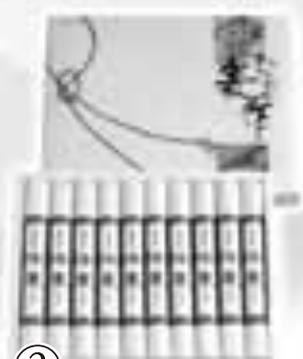
「こし」
「舌ざわり」
「細さ」
伝統の味わいを心ゆくまでお楽しみください。

「こし」
「舌ざわり」
「細さ」

「細さ」

「舌ざわり」

「こし」



商品注文書

No.

お支払方法をお選び下さい(番号を○で囲んで下さい)

1. 現金 (代引はお取扱いしておりません)
2. 銀行振込 / 北洋銀行 琴似中央支店 (普)口座番号: 4616684
 特定非営利活動法人 札幌障害者活動支援センターライフ
 共働サービス たねや 理事長 我妻 武
 (振込手数料はお客様負担となりますのでご了承下さい)

品名	値段	個数	金額	備考		
① 島原小町	2,400円	個	円			
② 夏ごころ	2,900円	個	円			
③ ひやむぎ・麦作	2,600円	個	円			
④ 麺のしらべ	3,050円	個	円			
⑤ 島原のれん	2,950円	個	円			
商品合計金額		円	送料	円	総合計金額	円

※送料は、市内・道内は5個まで1件につき550円、道外は1000円負担になりますのでご了承ください。
 6個以上は5個毎に250円の追加料金がかかります。(離島・沖縄は実費送料必要です)
 ※全て消費税込みの金額となっております。

太枠内のご記入をお願いいたします

■お名前のフリガナと郵便番号・電話番号(市外局番を含む)は必ずご記入下さい。

申込者	住所	〒		
	フリガナ	-----		
	名前	-----		
電話		FAX		
お届け先①	住所	〒		
	フリガナ	-----		
	名前	-----		
電話		商品番号		商品名
お届け先②	住所	〒		
	フリガナ	-----		
	名前	-----		
電話		商品番号		商品名

ご注文内容・送料・お支払方法のご確認をお願いいたします

FAX(011)644-0088 入金後の発送となります

ライフで共に働く

障害者メンバー募集中♪

ライフでは、色々な職種の事業を展開しています。一度働いてみて自分に合わないな—と思ったら、ライフの中で別の職種を探すことも出来ます。お気軽に、自分にピッタリのお仕事探しをしませんか？



元気いっぱい「こころや」のメンバー

就労継続支援事業B型



共働サービス たねや

たねやでは店舗販売・出張販売・清掃委託業務・軽作業を行っています。

店舗では「体に優しい」食品や、手づくり



雑貨を厳選して販売。現在は販売に力を入れていることもあり、接客に興味がある人は特に大歓迎です。その他、

清掃や軽作業に興味がある方も是非下記までご連絡ください。

お問い合わせ ☎011-613-0611

毎日元気に出勤できる方優遇します！ 担当：奥井・酒井

就労継続支援事業B型

キッチンとこだわり品の店

コン・ブリオ ひだまり

コン・ブリオひだまりでは、店内でのお食事とテイクアウト弁当作りのほか、体に優しい商品を元気いっぱいの接客で販売しております。

料理が出来なくても、経験がなくてもスタートは一緒です。皆が優しく教えてくれますよ！ひだまりで一緒に働いてみませんか？



お問い合わせ ☎011-615-4131

担当：小野寺・秋元



生活介護型事業

こころや

k o k o r o y a

2016年1月から生活介護事業所になりました。これからは仕事だけにこだわらず、ゆっくりとした時間をすごしていきたいと思ひます。



安全安心なお米の卸し、販売はこれからも継続していきます。

一度、見学だけでもしてみませんか？連絡お待ちしております。

お問い合わせ ☎011-614-1871

担当：田中・小黒

ライフ事業所一覧	
◇NPOライフ本部事務局 TEL 011-633-6666 FAX 011-613-9323 共働事業所きばりや TEL 011-644-5533 FAX 011-613-9323 こころや TEL 011-614-1871 FAX 011-613-9323 〒063-0812 札幌市西区琴似2条5丁目3-5 マンションMOMO1F	
コン・プリオひだまり TEL 011-615-4131 FAX 011-615-4132 〒063-0812 札幌市西区琴似2条3丁目2-37 サンハイム1F	
共働サービスたねや TEL 011-613-0611 FAX 011-644-0088 ヘルパーステーション繭結(ゆい) TEL 011-623-2505 FAX 011-644-0088 〒063-0804 札幌市西区二十四軒4条6丁目5-32 テラ二十四軒1F	
アウトソーシングセンター元気ジョブ TEL 011-596-6581 FAX 011-596-6582 〒064-0808 札幌市中央区南8条西2丁目5-74 市民活動プラザ星園103	
共働事業所もじや TEL 011-596-6583 FAX 011-596-6584 〒064-0808 札幌市中央区南8条西2丁目5-74 市民活動プラザ星園104	
相談室らいふ TEL 080-6076-1474 FAX 011-596-6584 〒064-0808 札幌市中央区南8条西2丁目5-74 市民活動プラザ星園203	
Cafe de Kibariya(カフェ・ド・キバリヤ) TEL・FAX 011-758-6533 〒060-0808 札幌市中央区北8条西3丁目 札幌エルプラザ内3F喫茶コーナー	
リサイクルプラザ発寒工房 TEL 011-662-7815 FAX 011-662-7816 URL http://www.reuseplaza.jp/10hassamu.html 〒063-0835 札幌市西区発寒15条14丁目2-30	
札幌市リユースプラザ TEL 011-375-1133 FAX 011-375-1155 URL http://www.reuseplaza.jp 〒004-0003 札幌市厚別区厚別東3条1丁目1-10	

8月 イベントカレンダー

- 5日 **たねや**
 土 ～トヨタハートフルフェスタ～
 トヨタハートフルプラザ札幌
 西区二十四軒1条7丁目2-19
 10:00～17:00
- 6日 **たねや**
 日 カイマチバザー出店
 札幌駅前地下歩行空間 北大通東広場
 10:00～17:00
- 10日 **たねや**
 木 カイマチバザー出店
 札幌駅前地下歩行空間 北大通東広場
 10:00～17:00

最新の情報は、<http://www.npolife.net>
 ホームページを
 ご覧ください!

～共働事業所もじやからのお知らせ～

暑中見舞いハガキ

印刷受付中! (8月2日(水)まで)

デザイン料金 ¥1,500～

※そのまま印刷できるデータをご入稿の場合はかかりません。

お客様のご要望に合わせて、全て1点ものでデザインを作成いたします。レイアウトの原稿や、「こんなデザインにしたい」という見本をお送りください。

印刷料金(税込)

印刷枚数	フルカラー	モノクロ
1枚～50枚	3,600円	2,900円
51枚～100枚	4,300円	3,200円
～150枚	5,100円	3,450円
～200枚	5,600円	3,900円
～250枚	6,250円	4,500円

※250枚以上の料金も、すぐお見積もりいたしますのでお気軽にお問い合わせください。

上記印刷料金に加え、別途ハガキ代がかかります。

◎官製ハガキ(1枚毎)…¥62 ◎私製ハガキ(1枚毎)…¥19～

お客様によるハガキのお持込みはできません。
 あらかじめご了承ください。

お問い合わせ・お申し込みは、共働事業所もじやまで!
 メールでのお申込みは ⇒ nishida@npolife.net

ご協力ありがとうございます(順不同・敬称略)

- アドボケ購読料** 道下 大樹 小野 正美 鍋山 若子 中村 広光 福田 敏夫 高橋 秀樹 石田 章 濱中 邦彦
藤川 雅司 北海道共伸特機(株) 匿名希望1名
- 寄付金** 西田 大 福田 敏夫 石田 章 濱中 邦彦 匿名希望1名
フクリ企画 拓殖設計 (医)坂本医院
- 賛同会員会費** 道下 大樹 (特非)サムリブ 三上電設保安事務所 匿名希望1名
- 維持会員会費** 福田 敏夫 (特非)あしの会

ライフカンパのご案内 ~だれもが地域であたりまえに暮らし、働くことができる社会を作ろう~

ライフは障害の種別を超え、「働きたい」と願う人の気持ちを繋ぐために25年以上活動を続けてきました。これからも、障害のある人ない人をはじめ、社会的に不利な状況にある人たちも含めた、共に働き共に生きていく「社会的事業所」づくりをすすめていきます。ライフの活動に共感してくださる皆様方からの応援を是非ともお願いいたします。

お振り込み先	口座番号/加入者名
北洋銀行	琴似中央支店 普通預金 4606735 特定非営利活動法人 札幌障害者活動支援センターライフ 理事長 我妻 武
札幌信用金庫	琴似支店 普通預金 3296744 特定非営利活動法人 札幌障害者活動支援センターライフ 理事長 我妻 武
ゆうちょ銀行	振替口座 02710-4-63485 NPO札幌障害者活動支援センターライフ

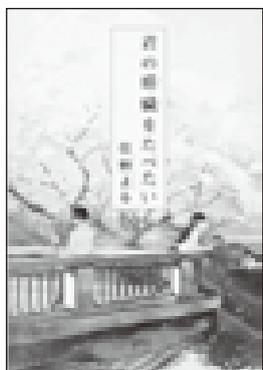
月替わりコラム ~私のオススメ~ **小説『君の臍臓をたべたい』** ひだまり 児島 義秀

主人公である「僕」が病院で拾った「共病文庫」という文庫本。それは「僕」のクラスメイトである山内桜良が綴っていた、秘密の日記帳であり、彼女の余命が臍臓の病気により、もう長くはないことが記されていた。「僕」が身内以外で唯一桜良の病気を知る人物となる。

「山内桜良の死ぬ前にやりたいこと」に桜良の自由奔放さに振り回されることになる「僕」。桜良という正反対の性格の2人が、互いに自分の欠けている部分を持っているそれぞれに憧れを持ち、次第に心を通わせていながら成長していく。

主人公がなぜ名前が出ないのか、そして最後のどんでん返しに、このタイトル『君の臍臓をたべたい』に涙腺崩壊します。

7月後半に実写映画化されます。



君の臍臓をたべたい
著者/住野 よる
出版社: 双葉社

編集後記 去る5月の総会に続いて、6月末にはメンバーや職員スタッフ、ご家族、ライフを応援して下さる方々に向けての報告と総会方針などをお話する全体会を終えた。一番期待される所は、やはりライフのビル建設構想だろう。住居の構想は、うよ曲折しながらこれまできたところだが、ここ数年のうちに実現したい。全体会を終えて改めてそのように感じた。協力をしてくださる方も少しずついるのだが、西区周辺は地価高騰のあおりでなかなか良い土地が見つからない。またライフ内での世代交代についても如何に進めていくかが課題となっている。これも頭が痛い。あれやこれやと公私共に落ち込むことも多いが、まもなく妻の一周忌。静かに手を合わせて何をすべきか考えたい。(タケ)

あどばい
2017年7月号
No.199 定価 100円

2017年7月10日(毎月10日発行) HSK通巻番号544号 1973年1月13日第3種郵便物認可 発行人=北海道障害者団体定期刊行物協会
編集者=我妻 武
◇特定非営利活動法人 札幌障害者活動支援センターライフ
〒063-0812 札幌市西区琴似2条5丁目3-5 マンションMOMO1F TEL 011-633-6666 FAX 011-613-9323
E-mail main_lifemail@npolife.net ホームページ <http://npolife.net/> 郵便振替口座 02710-4-63485